



IBC 2017 出展社情報

2017年9月15日(金)～19日(火)、Amsterdam RAI (オランダ・アムステルダム)にて開催される「IBC (欧州放送機器展) 2017」の出展概要をお届けする。



◆ 朋栄：ブース・ホール 2. A51

次世代環境を見据えた最新の製品・ソリューションを展示
主な出展製品

● スイッチャコーナー

■ ビデオスイッチャ：HVS-490 (新製品)

HDモードで標準16入力/9出力(HDMI出力1系統含む)、4Kモードでは標準4入力/3出力(HDMI出力1系統含む)の入出力が可能な4K対応ビデオスイッチャ。MELite™を活用し、6M/E相当の性能を発揮

■ ビデオスイッチャ：HVS-2000

拡張性にすぐれた4K対応ビデオスイッチャ。標準24入力18出力から最大48入力18出力/40入力22出力まで拡張可能。3M/E拡張カードをはじめ、4K 2SIで動作可能な3D DVEなど4Kライブ制作に最適

■ Thunderbolt™ 2 インターフェイス：HVS-100TB2

Thunderbolt™ケーブル1本で接続したPCを活用し、テロップ、RCG、ビデオライタ、クリップサーバ動画送出などを実現。ClassX製品やCinegy製品との連携もデモ

● IP / ファイルベースコーナー

■ HEVC/H.265 装置：IP-HE950 [富士通]

欧州でも販売代理店となった富士通製品から、HEVC/H.265に対応したエンコーダ/デコーダ製品を展示

■ 10GbE IP ゲートウェイ：USF-10IP シリーズ (新製品)

10GbE(SFP+)ポートを2系統搭載するIPゲートウェイ。SMPTE 2022-6、SMPTE 2110、NMI等の各種IP規格の相互変換が可能。SDI搭載モデルはSDIとIPの相互変換にも対応

■ LTO ビデオアーカイブレコーダ：LTR-200HS7

■ LTO サーバ：LTS-70

● バーチャルコーナー

■ アドバンストバーチャルシステム：InfinitySet Lite

[Brainstorm社] (新製品)

リアルタイム3DグラフィックシステムInfinitySetの特徴を活かしながら、ビデオスイッチャからThunderbolt 2経由でバーチャルカメラコントロールやアクションのリコールが可能なバーチャルスタジオソフトウェア

● 12G-SDI / HDR / 広色域コーナー

■ マルチビューワ：MV-4320

最大68入力8出力110ウィンドウ表示が可能な4K対応高性能マルチビューワ。HDMI 2.0 LEVEL B対応により、HDMIケーブル1本で4K出力が可能。オプションにより12G-SDIを最大17入力まで拡張可能

■ 12G モジュール製品ラインアップ (新製品)

アップ/ダウンコンバータやディストリビュータなど、12G-SDIに対応したユニバーサルシステムフレーム向けのモジュール新製品を紹介

・アップ/ダウンコンバータ USF-106UDC-12G

・ダウンコンバータ USF-106DC-12G

・分配器 USF-105DDA-12G / 111DDA-12G

■ 信号発生器：ESG-4100 [朋栄 YEM エレテックス]

12G-SDI出力を搭載する4K対応信号発生器。デュアル出力オプションにより、2系統の信号を同時出力可能

■ 12G-SDI 対応ビデオサーバ：MBP-1000VS シリーズ (新製品)

オプションのLTOドライブを搭載することにより、即時アーカイブが可能。SSD容量を選択し、システムに適したモデルを選択可能

■ ルーティングスイッチャ：MFR-4000

6Uサイズの筐体で、4K信号最大72x72のマトリクス構成に対応可能なルーティングスイッチャ。12G-SDIに標準で対応

■ ビデオスイッチャ：HVS 新モデル

ビデオスイッチャHVSシリーズの12G-SDI入出力対応版を展示

■ マルチパスシグナルプロセッサ：FA-9600 (新製品)

12G-SDI搭載のシグナルプロセッサ。標準でHD 2系統のプロセッサとして利用可能。4K対応やアップ/ダウン/クロス変換、2SI/SQD変換、Level-A/B変換、12G/3G変換やHDR/広色域の各種変換、オーディオ入出力などの機能追加が可能

■ リニアマトリクスコンバータ：LMCC-8000 [朋栄 YEM エレテックス]

4K/8Kに対応したHDR/広色域対応シグナルプロセッサ。ITU-R BT.2100規格に対応(OOTF変換に対応)

* 日本放送協会様との共同開発製品

■ フレームレートコンバータ：MCC-4K [InSync社] (新製品)

12G-SDIに対応し、高精度なフレームレート変換を実現

■ フレームレートコンバータ：FRC-9000

■ フル4K高速度カメラ：FT-ONE-LS-12G (新製品)

12G-SDIに対応したフル4K高速度カメラ

■ マルチチャンネルシグナルプロセッサ：FA-505

Thunderbolt、Thunderboltロゴは、アメリカ合衆国および/またはその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標です。

【問い合わせ先】 株式会社朋栄 営業統括本部 海外営業本部

TEL : 03-3446-3121 FAX : 03-3446-4451

e-mail : sales@for-a.co.jp

◆ネットワークエレクトロニクスジャパン取り扱いメーカー

◆ Nevia : ブース・ホール 1. B71

今回のテーマは「IP in the facilities? 4K? Hardware going soft? Virtualization and the Cloud?」を掲げて製品の展示及び提案をする予定。

マルチファンクション IP ビデオプラットフォームの Virtuoso (バーチュオソ) は、単なる IP ビデオエンコーダーにとどまらず IP アグリゲーション / マルチ 10Gbit Ethernet スイッチとして機能。ソフトウェア駆動型・メディア・ノード・プラットフォームは共通のハードウェアによる JPEG2000 または非圧縮 4K ビデオの SMPTE2022-7 対応リダundant IP 伝送を実現します。今回の発表では TICO 4K に対応する。

また Virtuoso (バーチュオソ) システムの制御管理に最適でサードベンダーとのシームレスなマネジメントを可能にする VideoPath (ビデオ・アイパス) の最新バージョンのデモを行う予定。



Nevia-IBC-2017

◆ Bridge Technologies : ブース・ホール 1. F68

IP ビデオを含む QAM, ISDB-T, DVB-S2 サテライト受信機からの IP・RF・TS ストリーム監視モニタリング装置の設置数が、全世界で 20,000 チャンネル以上となり高機能・高信頼性が高評価を得ている。

今年も IP ビデオ・コンテンツ・エクストラクター、IP ビデオストリーム最大 100ch リアルタイムモニター監視可能なサーバーソフトウェア、ビデオウォールビューアー機能を展示予定。またコンパクトなオールインワンタイプの IP・RF・TS プローブ製品の Nomad (ノマド) も展示。



NOMAD slides 2

◆ Stream Labs : ブース・ホール 7. G47

今年創立 25 周年を迎えた同社は、Windows サーバー用ソフトウェアベースの IP オーディオ & IP ビデオマルチフォーマットビデオマルチビューアーを展示予定。オーディオ、ビデオ信号の品質監視と多チャンネル入力のリモートモニター切り替えが可能な拡張性に富んだマルチモニターシステムをデモ展示予定。



StreamLabsImage1

輸入代理店：ネットワークエレクトロニクスジャパン株式会社
TEL:03-5542-3260 www.network-electronics.co.jp

◆オタリテック取り扱いメーカー

◆ LAWO : ブース・ホール 8. B50

すでに日本国内でも導入がすすんでいる新たなフラッグシップコンソール "mc°96"。SMPTE2110 をネイティブサポートし、単なるスタンドアロー

ンのソリューションではなく、IP (SMPTE2110, RAVENNA/AES67, DANTE) あるいは MADI を介する複雑な制作インフラ内のネットワーク用に新たに設計されている。直感的なチャンネル識別を可能にする「LiveView」ビデオ・サムネイル、LAWO 独自のネットワーク・ゲイン補正機能「IP-Share™」などの新機能を搭載している。



mc°96

◆ Riedel Communications : ブース・ホール 10. A31

NAB2017 以降日本国内の展示会でも出品され注目されている次世代ワイヤレスインカム "Borelo" を出品予定です。6ch ワイヤレス方式を採用し、親機までのシステムを AES67 で接続。

ベルトパックには高解像度の TFT タッチパネルを搭載。先進的な GUI でストレスの無いスムーズなコントロールが可能です。さらにユーザーフレンドリーな機能も多く備え、各ベルトパック間でダイレクトな通話が可能。トランシーバーモードを搭載。ベルトパックの外観デザインはデスクトップでの設置も可能なものになっている。また、ラックマウント可能な先進的なデザインのバッテリーチャージャーも魅力のひとつ。

その他に新たな追加オプションとして最大 4 つのスクリーンに最大 18 の分割画面表示を可能にしたマルチビューアー機能を持つことができるマルチメディア・ルーター MediorNet Micron も出品予定。



Borelo

◆ Junger Audio : ブース・ホール 10. A49

音声制御の自動化 "Smart Audio" を掲げ高品位なレベル制御プロセッサを展開している。音声制御の自動化を中心にラウドネス・プロセッサの枠におさまらない次世代のブロードキャスト音声技術を提案する。



◆ AVT : ブース・ホール 8. E76

ドイツを拠点とする AVT 社はテレフォン・ハイブリッド製品の展示を予定。

【問い合わせ先】オタリテック TEL: 03-6457-6021
www.otaritec.co.jp

◆ Snell Advanced Media : ブース・ホール 9. A

IBC 2017でSAMはIP、リモート・プロダクション、HDRをサポートしたUHD(4K)でのスポーツ制作、クラウド・ベースのPlay-Out、マルチ・フォーマットのニュース制作と自動化したコントロール・モニターリングの製品群を展示デモする。

主な今年のブースのハイライトとしてはタイムライン・テレビジョンの最新のUHD2、IP、4K & HDRのOBトラックの展示です。SAMのライブ・スポーツ制作を支援するエリアではライブのグラフィックスのスペシャリストであるRT SoftwareのAR Studio製品の展示デモする。

● 4K HDR Color & Finishing/ Post Production

最新のRio 4KはNeo Panelとともにデモポッドにてご覧いただけます。

- ・その他、Go!を使用したリモートワークフローをVibeニュースソリューションと共に連携をご覧いただけます。
- ・サードパーティのITストレージとの接続をデモ致します。

● IPルーティング制作システム

SAMはIP制作とルーティングでマーケットのリーダー的存在です。

- ・新しい50Gbeインターフェースを含む広範囲なIP製品群を展示します。
- ・Timelineの新しいUHD2トラックの展示で、フル非圧縮UHD、IP、HDR信号をシームレスに扱うデモを致します

● IPによるリモート制作

私たちのリモート制作技術はポーランドでの2017UEFAヨーロッパU21Finalで、その最初の非圧縮UHDによるリモート制作実証実験において成功裏に終わりました。

- ・超低遅延のIPシステムで既存のOB周りの回線を置き換えました
- ・SAMの“Go!”編集ソフトのおかげで、編集者はラフ・カット編集とその仕上げを、どんなロケーションからでもすばやく速報ニュースの制作と配信が実現できました。

● HDRによる4Kスポーツ制作

世界最速のライブ・スポーツ制作システム

- ・SDやHDからライブの360度UHDやUHD/HDRのような、いかなるフォーマットや解像度のコンビネーションにおいて、SNSを含むどんなプラットフォームにも配信できるワークフローを是非ご覧下さい。
- ・新製品であるLive IPやSDIのメディア・ストリームに対応したフレーム・レート変換を可能にするAlchemist XSが、KahunaスイッチャーやLive Touchハイライト再生システムをUHD/



HDR機能でサポートします。

●クラウド・ベースのプレイ・アウト

私達はクラウド・ベースのプレイ・アウトをサポートする製品を展示します。

- ・オートメーションやソフトウェア・ベースのCiaBソリューションからマルチ・ビューワーやフレーム・レート変換機まで
- ・クラウド技術を採用することにより放送業者様はクラウドが本来もっているその柔軟性をうまく使って新しいチャンネルが必要とあらばそれをすばやく立ち上げることができます。

●マルチ・フォーマットによるニュース制作

SAMの技術は最速でもっとも汎用性がある制作ソリューションをサポートします

- ・ユーザーの皆様が高品質のニュース・コンテンツをウェブ、SNSや従来のリニアのプラットフォームに配信することを、これまでになく可能にします。
- ・私たちのVibeニュース・ソリューションはどんなフォーマットの素材でも取り込み、そしてSNSにも対応した必要なフォーマットで、ボタン一つで配信することができます。

●自動化されたモニターリングとコントロール

業界をリードする最先端のMedia Biometrics技術でメディア・コンテンツのモニターリングと制御ができます。

- ・類を見ない緻密で柔軟性のある制作モニターリングソリューションで、マスター・コントロールとフルにインテグレーションしたり、サード・パーティーのシステムと組み合わせることができます。
- ・ブースではお客様ごとの仕様でどうメディアの異常を検出するか、それをスケジュール上でどうアラームを出すかなどをご覧下さい。

【問い合わせ先】スネル・アドバンスド・メディア株式会社

〒107-0062 東京都港区南青山6-5-55

Tel: 03-3400-5711 www.s-a-m.com

◆ヴィレッジアイランド：ブース・ホール2. C55

株式会社ヴィレッジアイランドは、自社ブースにてオリジナル製品を出展する。

■ **FlexViewer**: TS over IP、ASI、SD/HD/3G-SDI インターフェースの各入力に混在可能なマルチビュー。

MPEG-2、H.264、HEVC（予定）、SDI、SDI over IP（予定）に対応し、ユーザーカスタム可能なレイアウト表示や黒味・フリーズなどのアラーム通知にも対応した高機能、ローコストなマルチビューア。

■ **FlexRecorder**: 4K SDI 信号のリアルタイムキャプチャー装置。JPEG 2000 コーデックを搭載し、ビジュアリー・ロスレスの高画質で圧縮し、MXF (OP1a) ファイル形式で連続記録が可能。オーディオは、ステレオ 24 ビット PCM48KHz をサポート。

■ **VICO-4**: 4:1 のビジュアリー・ロスレスの TICO コーデックを搭載し、わずか数十ラインの固定遅延で、4K60P Over a Single 3G-SDI を実現。高 PSNR（ピーク信号対雑音比）。非圧縮伝送と見間違えほどの高画質伝送のデモをご覧ください。

【問い合わせ先】 株式会社ヴィレッジアイランド

営業窓口 sales@village-island.com

※詳細は本誌 12 ページをご覧ください

◆タックシステム取り扱い：ブース・ホール8. E85

Directout Technologies 社のブースにて VMC-102 Studio Monitor Controller を出展予定。本展示会で新バージョン (Ver.4) のリリースを発表予定。Ver.4 ではすべての MADI 出力 CH のレベルコントロールが可能になることで、あらゆる MADI IF 機器でほとんどのシステムが構築可能となる。

■ Directout Technologies

すべてのユニットのデザインがブラックフェイスに統一され、新しく Dante-MADI インターフェイス・ボックスを発表予定。従来進めている RAVENNA に加えて昨年発表した Waves WSG と今回の Dante を含めると、メジャーなネットワークオーディオのインターフェイスをすべて持つことになる。

■ Decimator Design

NAB で話題となった MD-LX (双方向 HD-SDI <> HDMI コンバータ) がついに出荷開始される。MD-LX は、税抜き ¥15,800 という価格で双方向同時に使用できるミニ・コンバータとして注目をあつめている。入力が 1 方しかない場合には、自動判別で入力した信号が HD-SDI および HDMI にパラ出力される機能も備えている。

■ JL Cooper Electronics

先日、日本でようやく発売となった BlackMagic Design 社の Atem スイッチャー用リモートパネル「Proton」(税抜き価格 ¥300,000) に続き、中継などに適した EIA2U ラックマウントサイズの「ION」(税抜き価格 ¥204,000) が発売となります。また、コンパクトなマシン・リモートコントローラ「MCS-6 RS-422」および USB タイプの「MCS-6 USB for Mac」が、どちらも税抜き価格 ¥75,000 という価格で発売予定となる。

◆リーダー電子：ブース・ホール12. A10

NAB で好評の HDR 対応製品 / 12G-SDI ジェネレータ オプション等を展示

リーダー電子は、IBC2017 では、新オプションを追加した 4K 波形モニター LV 5490 / シンクジェネレータ LT 4610 / ラスタライザ LV 7390 / ポータブル波形モニター LV 5333 など、NAB2017 で好評だった製品を中心に展示する。

LV 5490 は、4K 12G/4K 3G クワッドなどに対応したモニターであるが、カメラノイズメーターオプション LV 5490SER10 を追加して、カメラの SDI 信号に含まれるビデオノイズの測定を可能にした。入力された SDI 信号から得たデジタルデータをアナログ変換せずにフルデジタル処理でノイズを測定するため、高精度・高安定な測定を行うことができる。4K 対応のノイズ測定は世界初。(当社調べ)

シンクジェネレータ LT 4610 に 12G-SDI オプション LT 4610SER02 を追加し、4K 12G-SDI や 4K 3G クワッドでカラーバーや自然画が出力可能になった。

ラスタライザ LV 7390 は、4K オプション LV 7390SER20 を追加し、4K フォーマットに対応した。3G-SDI のクワッドリンクなど、各種 4K 映像フォーマットのビデオ信号に対応している。HDR ゾーン表示、HDR 波形表示も可能。また、操作面では、好評のフリーレイアウト機能が更に進化したエンハンスドレイアウト機能が追加され、任意のチャンネルの拡大表示や全ての表示アイテムをそれぞれ自由に配置することが可能である。

ポータブル波形モニター LV 5333 は、HDR 対応オプション LV 5333SER02 を追加して展示する。バッテリー駆動可能なポータブル機で HDR ゾーン表示や HDR のスケールによるレベル管理ができる。

新製品のチェンジオーバー LT 4448 は、2 系統の入力信号を接続しておき、故障などで不具合が生じたときに入力信号の振幅で異常を検出し、自動的に予備側に信号を切り換える。11 組の BNC と LTC のチャンネルを持ち、SDI 信号、NTSC / PAL ブラックバースト信号、HD 3 値同期信号、AES/EBU デジタルオーディオ信号、ワードクロック信号、LTC 信号に対応している。

他にトリプルレート SDI (3G-SDI / HD-SDI / SD-SDI) フォーマットに対応したマルチフォーマットビデオジェネレータ LT 4600A などを展示する。



LV 5333 HDR ゾーン表示



上: LT 4448
下: LT 4600A × 2台

【問い合わせ先】 リーダー電子株式会社 営業技術 PR 担当
大作弘之 (オオサク ヒロユキ) TEL: 045-541-2228